

【全体概要】

指宿地域の実えんどうは県内1位の産地であるが、スナップえんどうの消費拡大により、実えんどうからスナップえんどうへの品目転換が急激に進んでおり、生産面積は減少している。このため、「まめこぞう」の生産安定により、実えんどうの減少を食い止め、産地の育成を図る。

新品種・新技術等の概要

品種名 : 「まめこぞう」
品種登録 : 2016年3月
特性等

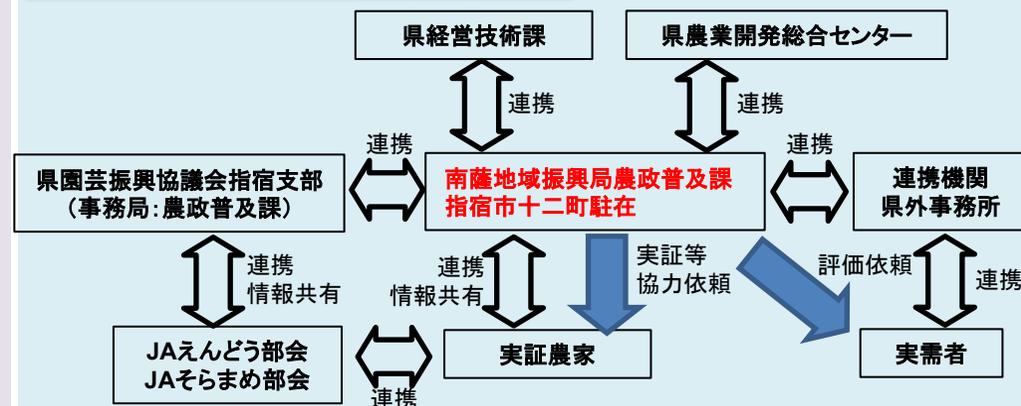
- ①早期多収
- ②食味が良い



主な取組内容

- 吸肥特性の解明
- 施肥方法及び施肥管理技術の確立
 - ・点滴チューブを活用した施肥及びかん水技術の検討
- 霜害軽減対策技術の確立
 - ・不織布水平張りの省力化検討
- 栄養成分の解明

実施体制図



課題と今後の対応

- 1年目の取組（実績）
 - ・吸肥特性の把握
 - ・点滴チューブを活用したかん水栽培実証
 - ・霜害軽減対策のための水平張りの省力化実証
 - ・栄養成分の把握
- 2年目の取組（計画）
 - ・仕立て方改善
 - ・自動点滴かん水技術の検討
 - ・播種期別施肥量の検討